

## 家電修理アプリ【なおすけ】リリースのご挨拶

家電修理アプリ【なおすけ】のリリースにあたり、J-HARBよりご挨拶させていただきます。

本日は、私共が監修して出来上がりました“スマホアプリ”【なおすけ】の発表会に、ご多忙にもかかわらず多数の皆様にご参集いただき、誠にありがとうございます。

当協会は、修理業界初の試みとして“一定の資格認定の基、どなたでも入会できる業界団体として、今から約3年前に発足いたしました。

もともと家電修理業にかかわる個人、法人は、横のつながりがなく、ほぼ単独で家電メーカー様、商社様、物流会社様 などなどと契約を結び修理業務に携わっておりました。

私共は、緩やかな歩みではありますが、着実に仲間を増やしつつあり、現在では約45社が登録され、日本全国をほぼカバーした90拠点で修理業務にあたっております。これらは、既存の地域ネットワークを全国規模のネットワークにつなぎ合わせたもので、たいへんリーズナブルで強靱な仕組みであると自負しております。

昨今の家電修理の実態を見ますと、大手家電メーカーが、商品レパトリーを見直しつつあり、出張修理に関してもコスト削減の観点から修理拠点を統廃合し整理を行う傾向にあります。長く家電の修理に携わるものとして、これらの傾向に対し大きな危機感を抱いていた訳でございます。

当協会の大きな夢といたして、日本の家電修理の明日を担っていけたらと思っております。

詳しい内容、活動指針等につきましては“J-HARB”のホームページを是非ご覧いただきたいと存じます。

さて、本日皆様にご報告させていただく内容は、すでにご案内のとおり、家電修理アプリ【なおすけ】の完成に伴うリリースについてでございます。

詳しくは、この後担当の者よりご説明させていただきますが、この【なおすけ】の導入により、お客様の利便性、販売流通系様の営業支援、メーカー様の修理受付対応の効率化等が大幅に改善されるものと考えております。

私たちは【なおすけ】やJ-HARBの考え方が次世代の家電インフラとして定着できるよう努力し、社会貢献にも大いに寄与したいと考えておりますので、今後ともご指導ご支援の程よろしくお願いいたします。

2018年6月4日  
日本家庭電化製品修理業協会  
理事長 雙木 芳夫